



のです。今回の展覧会では、倭館で 朝間の国交とを担う、まさに日朝 交流の最前線と呼ぶべき場所だった 馬藩の生命線である経済活動と日 でもが行われていました。倭館は対 遣される朝鮮通信使の来聘交渉す 朝鮮国王から江戸幕府の将軍に派 ますが、そこでは貿易のみならず 江戸時代の倭館は釜山に設置され

対馬博物館 特別展示室

開館時間 9:30-17:00 ※入館は16:30まで

休館日

初頭から19世紀後期まで「倭館

果たしてきました。中でも対馬と特 コトの交差地点として重要な役割を ぶ海上交通の要衝であり、モノ・ヒト

毎週木曜日 ※休日の場合はその翌平日 ※臨時休館の場合あり

関連イベント

一般·大学生 500円

観覧料

高校生以下

# 特別展関連講座

### 倭館と陶磁器

-韓国における最新の調査から-

東京藝術大学美術学部教授

[会場] 対馬市交流センター3階 大会議室

[申込] 対馬博物館ウェブサイトより

## 雨森芳洲に 誠信のこころを学ぶ

[講師] 佐々木悦也

元長浜市立高月観音の里歴史民俗資料館学芸員

[会場] 対馬市交流センター3階 大会議室

[申込] 対馬博物館ウェブサイトより

要申込

料



獲虎実録、愚塵吐想 ほか

後期 草梁倭館絵図(複製)、鴛鴦図、 雨森芳洲肖像(松原一征コレクション)、 誠信堂記、朝鮮風俗考 ほか

住 所 長崎県対馬市厳原町今屋敷668番地2

TEL 0920-53-5100

FAX 0920-53-5111

対馬博物館・長崎県対馬歴史研究センター



周年 特別展

長崎県対馬歴史研究センター・対馬市連携事業

## 市民歴史講座

### 朝鮮通信使のグルメ

要申込

佐々木颯人 [講師]

対馬博物館1階 体験学習室

[定員] 20人 ※先着順

[申込] 対馬市文化財課/TEL 0920-54-2341 k\_bunkazai@city-tsushima.jp

対馬博物館学芸員による

# 展示解説会

申込不要 要観覧券







1《東莱府使日本使節接待図屏風》佐賀県立名護屋城博物館所蔵(複製)/韓国国立中央博物館原蔵 2《草梁倭館絵図》長崎県対馬歴史研究センター所蔵を改変